

主 な 内 容

会長挨拶
令和七年度活動方針
令和七年度組織表
大会宣言



会報

全国国公立幼稚園・こども園長会

国公幼の今年度の重点テーマは「質の向上」

―「みんなの国公幼」は質の高い持続可能な組織へ―

全国国公立幼稚園・こども園長会

会長 高橋 慶子



物にほかなりません。改めて深く感謝申し上げます。

さて、昨年十月に文部科学省から発表された「今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会最終報告」において、国公立幼稚園・こども園の役割が正式に明記されました。これは全国の園長先生方の長年の研究と実践、そして声を国に届けてきた成果です。国公立園は、国や自治体の教育施策を支える中核であり、そのモデルとして信頼を得ています。加えて、中央教育審議会の諮問においても「幼児教育の質の向上」が重視され、国公立園への期待はますます高まっております。

こうした背景を踏まえ、今年度の重点テーマを「質の向上」と定めました。私がお長を務めるこの三年間の歩みも各テーマと重なります。一年目には「幼児教育の火を絶やさぬスピリットをもち、戦略的かつスピーディーに行動しよう」と呼びかけ、二年目には国公立園が「地域の教育資源」であり、国から「教育的財産」と評価されていることを共有してまいりました。そして三年目の今年度は、

子どもたちのウェルビーイングをまん中に据え、「幼児教育の本質」、「教職員の専門性の質」、「保護者や地域社会との信頼や連携の質」といった多様な質を高めていくことを目指しています。そのために、園長も全国の仲間と互いに学び合い、支え合う。こうした取り組みを支えるのも国公幼の重要な役割です。今後も「みんなの国公幼」として、持続可能な組織であるために、大分大会の総会では、特別事業全国キャンペーン研修会とブロック研究大会の隔年開催、研究集録のクラウド共有化、会員枠の拡充やブロック再編の検討プロセスなどをご承認いただきました。今後検討が必要になる会費の見直しや全国大会運営費のあり方についても、皆様のお声を大切に、基盤整備を丁寧に進めてまいります。

また、国公幼は文部科学省やこども家庭庁、地方自治体など関係諸機関との連携を強化し、必要な提言を重ねています。全国国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会という心強い応援団との連携も不可欠です。保護者の皆様と手を携え、国公立園が営む幼児教育の価値を社会に広く発信し、未来を担う子どもたちの育ちを共に支えてまいります。

日本の乳幼児教育充実のために皆様と気持ちを一つにして歩む国公幼への変わらぬご理解とご支援を、心よりお願い申し上げます。